



青春

令和8年
4月28日
前芝中学校
第1学年通信
第2号



オリエンテーション合宿がんばりました

4月23日、24日に山びこの丘でオリエンテーション合宿を行いました。テーマは「青と春～映画じゃない主演は誰だ?～」でした。このテーマには、みなさんの力で学校生活を楽しくしてほしいという願いが込められていました。そのためにも「三つの間」を大切にしてほしいとお願いをしました。「時間・空間・仲間」を大切にできましたか。

さて、初日はあいにくの天気でしたが、バスの中では「伝言ゲーム」「しりとり」「マジカルバナナ」などで大盛り上がりでした。「オリエンテーション合宿楽しみな人?」の問いかけにも「はい」と大声で返事をするなど、スタートからわくわくしました。

学級目標決めでは、「和而不同」が票を集めました。すぐに多数決に頼ることなく、候補となる言葉ごとにグループを作り、言葉のよさを考えていました。気がつくホワイトボードの前で一つの集団となり、話し合いが始まっていました。最初に出し合った「どんな学級にしたいか」を軸にした発言がすばらしかったですね。特に「一人一人の個性を大切にしたい」という願いが「和而不同」とよくつながっていました。これからサブタイトルを練り合って学級目標が完成します。「誰とでも協力するが、道理に外れたことには流されない」クラスを目指していきましょう。

オリエンティングでは各チェックポイントでの課題に挑戦しました。「早口言葉」や「230グラムの石探し」など大変な課題もありましたが、班員を助けようとする姿が立派でした。

カレーライスはとろとろのルーをかけた絶品カレーをいただきました。2班と一緒に食べましたが、カウンセラーの「ミッキー」も大絶賛でした。どの班も役割分担をしっかりとっていて、片づけも時間通りに終わりました。

キャンプファイヤーはキャンドルタワーに変更になりましたが、「山びこゲーム」「ジェスチャーゲーム」「カリスマックス」など屋内ならではの活動を満喫しました。静寂の中、キャンドルを見つめて一日を振り返ることもできました。ちょっぴり大人な雰囲気を作ることもできるメリハリのある学級だと感じました。

二日目は「五平餅づくり」と「マスつかみ」でしたね。マスの下処理は、カウンセラー「ぐっち」が言っていたように「命の大切さ」「労働の尊さ」を学ぶことができました。命あるものだからこそ、怖かったりつらかったり悲しかったりするものです。「命をいただいている」ということをこれからも忘れないようにしたいですね。

「二日間の振り返り」は、級長を中心に活動を進めることができ、仲間のよさを伝え合う心温まる時間になりました。最後に学級の仲間と山に向かって「ばいばーい」を叫びました。しおりには書かれていない最高の思い出です。「これぞ青春!」と思わせてくれる最高の締めくくりでした。

さて、「主演は誰だ?」という問いの答えは出ましたか。この一年で、その答えに自信がもてるようにしてください。

※裏面に「5月 学習予定表」があります。